

令和元年（2019年）10月入学／令和2年（2020年）4月入学（第1期）
地域創生科学研究科修士課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム
「ミクロ・マクロ経済学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 農業・農村経済学プログラムでは、専門科目2科目を課します。
2. 出願時に届け出た専門科目を受験してください。
3. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。
試験問題は持ち帰ってください。

令和元年（2019年）10月及び令和2年（2020年）4月入学（第1期）

地域創生科学研究科修士課程入学試験問題

科目名 ミクロ・マクロ経済学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム
-------------------	--

第1問 以下の語句の中から4つを選んで、それぞれ100字程度で説明しなさい。説明には、図や数式を用いてもよい。

- | | |
|------------------|------------|
| (1) 厚生経済学の第一基本定理 | (2) ギッフェン財 |
| (3) 規模に関する収穫逓増 | (4) トービンのq |
| (5) フィリップス曲線 | (6) ルーカス批判 |

第2問 図などを用いて、独占的競争市場の長期均衡について説明し、完全競争市場における長期均衡との相違点を述べなさい。

第3問 「流動性のワナ」の概念を用いて、近年（1999年以降）の日本の金融政策について、その特徴や従来の金融政策との違いを述べなさい。

令和元年（2019年）10月入学／令和2年（2020年）4月入学（第1期）
地域創生科学研究科修士課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム
「農業経済学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 農業・農村経済学プログラムでは、専門科目2科目を課します。
2. 出願時に届け出た専門科目を受験してください。
3. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。
試験問題は持ち帰ってください。

令和元年（2019年）10月及び令和2年（2020年）4月入学（第1期）

地域創生科学研究科修士課程入学試験問題

科目名 農業経済学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム
--------------	--

第1問 次の(1)(2)二つのうちから一つを選択して、答えなさい。

- (1) 農産物貿易に関税が与える影響について経済学的に論じなさい。
必要に応じて図を利用してもよい。
- (2) 環境保全型農業直接支払交付金について説明し、その果たす役割について経済学的に論じなさい。必要に応じて図を利用してもよい。

第2問 次の(a)から(f)の用語のうち3つを選択して、その内容について経済学的に説明しなさい。

- (a) 農業・農村の多面的機能
- (b) 農業経営費と生産費
- (c) 公共財
- (d) ストルパー=サミュエルソン定理
- (e) クラウディングアウト
- (f) 囚人のジレンマ

令和2年4月入学（第2期） 地域創生科学研究科修士課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム
「農業経営学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 農業・農村経済学プログラムでは、専門科目2科目を課します。
2. 出願時に届け出た専門科目を受験してください。
3. 答えは試験問題ごとに別の解答用紙を用い、それぞれに受験番号、試験科目名及び問題番号を記入してください。
4. 外国人留学生特別選抜の受験者は、日本語・母語辞書（電子辞書・翻訳機等は除く）を使用することができます。
5. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

令和2年4月入学（第2期） 地域創生科学研究科修士課程

入学試験問題

科目名 農業経営学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム
--------------	--

問 国は、平成30年度 食料・農業・農村白書で、「担い手の減少、高齢化が進行する中、我が国農業を持続可能なものとするためには、農地利用の最適化や担い手の育成・確保等を推進し、効率的で生産性の高い農業経営に取り組んでいく必要」があると、指摘している。

このうち、担い手の育成・確保に関連して、新規就農者の動向が注目されている。国が行う、新規就農者調査における新規就農者の分類に当たる、「新規自営農業就農者」、「新規雇用就農者」、「新規参入者」について、それぞれどのような新規就農者であるかを説明しなさい。また、それぞれの新規就農者が就農する際の課題を挙げ、どのような対策が必要になるかを論じなさい。

令和2年4月入学（第2期） 地域創生科学研究科修士課程
入学試験問題

社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム

「農政学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 農業・農村経済学プログラムでは、専門科目2科目を課します。
2. 出願時に届け出た専門科目を受験してください。
3. 答案は試験問題ごとに別の解答用紙を用い、それぞれに受験番号、試験科目名及び問題番号を記入してください。
4. 外国人留学生特別選抜の受験者は、日本語・母語辞書（電子辞書・翻訳機等は除く）を使用することができます。
5. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

令和2年4月入学（第2期） 地域創生科学研究科修士課程

入学試験問題

科目名 農政学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム
------------	--

第1問

現在、食料・農業・農村基本計画の見直しが進行途上にある。基本計画においては、食料自給率の目標を掲げて、基本政策を立案することになっている。日本における食料自給率をめぐる現状と課題について、答えなさい。

第2問

次の語句について説明しなさい。

①農福連携

②GAP